

平成 2 1 年度

観光物産館及び古代館
事業計画書・収支計画書

平成 2 1 年 3 月 1 9 日

平成 2 1 年度観光物産及び古代館指定管理者
N K S ・ にいがた森林の仲間の会共同事業体

目 次

指定管理者の概要	3 ~ 4
管理・運営の基本方針	5 ~ 6
事業計画・集客対策及び周辺施設との連携策	7 ~ 8
事業計画管理・運営組織の構成	9
要望や苦情に対する対応方法	10
災害発生時の対応，事故防止の方策，事故発生時の対応	11
個人情報保護	12
収支計画書	13
平成21年度活動計画	14 ~ 15

指定管理者の概要

（平成21年4月1日現在）

【株式会社 N K S コーポレーション新潟支店】

本店の住所 (法人所在地)	(〒950-0914) 新潟県新潟市中央区紫竹山2-5-40
新潟支店の住所	(〒950-0914) 新潟県新潟市中央区紫竹山2-5-40
ふりがな 法人名	かぶしきがいしやえぬけ-えすこ-ぼれ-しょんにいがなしてん 株式会社N K S コーポレーション新潟支店
ふりがな 代表者	だいひょうとりしまりやくしやちゆう よしだ かつや とりしまりやくにいがなしてんちゆう やしる しげる 代表取締役社長 吉田 克也 取締役新潟支店長 矢代 繁
設立年月日 (法人登記年月日)	昭和38年2月 (昭和39年5月26日)
団体の沿革	昭和38年 2月 東京都港区芝に「新潟管財」を創立。 昭和39年 5月 業務拡張に伴い「株式会社新潟管財」とし、資本金190万円で発足、管理部・清掃部・商事部を設置。 昭和39年10月 新潟支店開設。 平成 5年 5月 資本金を8,000万円に増資。 平成20年 7月 本社を新潟県新潟市中央区紫竹山2-5-40に移転。 平成20年 7月 東京都練馬区中村北2-18-8に東京本部及び練馬支店開設。
主な事業内容	1 主たる事業 ビル総合管理（設備維持管理業務，清掃業務，警備業務等） 文化事業（演劇，コンサート，その他各種文化事業の開催） 営繕工事請負 2 主たる事業以外 電気器具・掃除用資機材・家庭用品販売 不動産賃貸業務

【特定非営利活動法人 にいがた森林の仲間の会】

住 所(団体の所在地)	(〒950 - 0088) 新潟市万代 2-1-1 コズミックビル4階
主たる事務所の住所 (所在地)	(〒956-0845) 新潟市金津 2717-7 花林館内 (新潟市営無料休憩所)
団体名	特定非営利活動法人 にいがた森林の仲間の会
代表者	小林 一三
設立年月日(法人登記 年月日)	平成8年3月30日(平成15年11月28日)
団体の沿革	・平成8年3月30日 任意団体 にいがた森林の仲間の会 発足・平成15年11月28日 特定非営利活動法人 にいがた森林の仲間の会 の認証を受ける(会員数130人)。・平成16年～現在 新潟市より委託をうけて、花と遺跡のふるさと公園の一角にある花林館(新潟市営無料休憩所)のフロアーに里山情報センターを開設。ここを拠点とし、諸活動を展開してきた。
主な事業内容	・ 森の保全事業; 藪林化し荒廃しているスギ人工林、コナラ二次林の手入れ作業(枝打ち、除間伐、下刈り)。間伐材の有効利用(炭焼き、木工クラフトなど)。セラビの森づくり(広葉樹林の風致林整備)・里山文化啓発事業; パネル(里山の四季)、昆虫標本、里山物産の展示(炭、木工品)展示とガイド。林プログラム(一般市民)。里山啓発教室(小、中学校の総合的科目の授業支援)。里山自然観察会。遊歩道の巡視(ビジターの安全とガイド)。里山クラフトや炭焼きの体験教室

管理・運営の基本方針

「だれでも」「いつでも」安心して、安全・平等に人々が集え、人々が交流できる施設を目指します。

基本方針

1. 観光物産館・古代館は、株式会社NKSコーポレーションの有する施設管理運営実績と指定管理者として実務経験及び共同事業者であるNPO法人「にいがた森林と仲間の会」の理念・目標である「里山を活動の舞台としての新しい森林文化創設」とが互いに補完しつつ、**積極的かつ総合的・効率的に適正な施設の管理運営と里山環境の保全に関する拠点施設として事業の推進と利用者の増進に努めます。**
2. 秋葉区としての歴史的文化的背景を踏まえつつ、石油の里世界館を中心として全国的に有名な石油産業文化遺産については、地方自治体等関係諸団体と緊密な連携・協力を得ながら保全に努めると共に、**貴重な地域財産として普及・啓蒙に努めていきます。**
3. 観光物産館・古代館は、金津地域の地場産業の振興及び観光宣伝の拠点としての機能を十分発揮するため、石油の里世界館・中野邸及び中野美術館等地域施設が相互に機能を効果的に結びつけると共に、JA、地域団体及び各種生協団体等とも積極的に連携を図りながら、**地産地消等集客促進型事業を積極的に推進することにより地域の活性化に努めます。**

具体策

1. 観光物産館内には、十分な広さ展示用スペースが確保されていることから、里山物産の展示や里山文化の体験コーナーの充実を図ります。
また、毎年もみじ祭り期間中、館内の特産品体験工房に、炭アート展の開催や公民館・コミュニティセンター等で、練習されている催し物の発表の場として、場所の提供を行なっていきます。
2. 観光物産館は、ふれあいと交流の森を巡って菩提寺山々頂、白玉の滝を巡る周遊コースの入り口に立地しており、**多くのビジターに必要な情報と、休憩場所を提供します。**
3. 森林を教材とする児童の体験学習や市民の生涯学習の教室として、二階のレストランフロアをそのまま有効に利用します。
4. 古代館の二階フロアは**野鳥の観察館**として、一階は児童や市民の間に人気の高い炭や木の枝葉、つるなどを材料にした**里山クラフト工房**として利用します。
古代館脇にある既設の炭窯を活用した体験学習を行います。
5. 野外シーズン中には、県の内外から石油の里公園へバスなどによる入り込みが多く交通至便であり、周囲の豊かな緑、広い駐車場と野外トイレが完備している観光物産館は、訪問者の憩いの場として賑わう**“森の駅”**として利活用します。
6. 繰り返しご利用頂く為に、お客様にとっての心地良さを重視し、管理運営に努めます。

7. 職員の資質の向上及びサービスの向上を図ります。
清潔感のある服装で対応します。
気持ち良い挨拶の励行に努めます。
施設職員とわかるように名札とユニフォームを着用します。([観光物産館・古代館の職員]
であるという自覚をさせることと責任感を向上させる為です。)
8. 拳動不審者や携行品その他疑わしい点を発見した場合は、機敏に要領よく対処します。
9. 災害・緊急時の対処法及び救急法を練習し、災害発生時は人命救助を最優先に対処します。
10. 観光案内等の各種問い合わせへの対応を行います。
11. 施設の美化・防火・防犯を考慮して芥箱は設置しません。(イベント時は設置)
12. 高齢者、障がい者の方等が来館しやすく安心して安全・平等に利用できるように車椅子を設置
します。
13. 施設設備のメンテナンスを丁寧に行い、よい施設・設備を長く使うよう心がけます。
仕様書に則り機械管理を確実にを行います。
定期的の行うことにより施設・設備を長く使うことができると考えます。
また、不具合が発生した場合は速やかに対処します。
14. 近隣施設【中野邸美術館・石油の世界館・新潟市新津美術館・新潟県立植物園等】との関係
を良好に保ちながら管理運営を行います。
15. 車椅子の設置及び駐車場に障がい者の方の専用駐車スペースを設けて、障がい者の方の利用
に対応しています。
16. 利用者の利便性を考慮し、開館時間・休館日を現行通りとします。
開館時間 AM 9 : 0 0 ~ PM 5 : 0 0
休館日 水曜日 (水曜日が祝日の場合はその翌日) ・年末年始 (1 2 月 2 8 日から 1 月 3 日)

事業計画・集客対策及び周辺施設との連携策

事業計画

観光物産館は、地域物産の振興(展示・即売)を実施すると共に、里山資源と環境に関する資料の展示等及び地域観光情報の発信のための基地といたします。

2階食堂部分は貸しホールとして各種教室や作品発表・展示の場として利用して頂けるよう働き掛けをいたします。

秋葉区の名産・農産園芸品等地域特産の展示即売とフリーマーケットによる青空市の開催(年2回程度)を検討します。

JAや市民生協、総合生協等各種団体の「祭イベント開催と菩提寺山等里山ハイキング(ボランティア案内)」の開催を招致します。

古代館は、観光物産館を含め共同事業体間で連携を図りながら、夏休み等の課外事業として合宿やキャンプ生活を通して、自然や古代史をテーマとした自主事業或いは学校等団体事業の場として積極的に活用していくことを検討します。

森づくり活動；雪解けから降雪時まで、金津地区内市有林内の混みすぎているスギ人工林および広葉樹二次林(雑木林)を対象に、適期を選んで間伐、枝打ち、下刈りなどの手入れ作業を継続的に実施し、生き物にも人にも優しい森づくりを進めます。

里山資源の有効利用を進めます。(間伐材の炭焼きおよびキノコの原木栽培)

里山体験教室；市内小・中学校に呼びかけ“里山に学ぶ”をテーマに、学年に応じた学習プログラムを提案し、実施を支援します。

親林プログラム；一般の市民(家族連れ)を対象に、季節に応じて森とふれあうプログラムを企画し、実施します。毎月第2日曜日 10時から2時間ほど

里山文化の啓発、情報発信；物産館の特産品体験工房に里山自然(植物、昆虫、野鳥、哺乳動物など)の紹介パネル、里山物産(自製の炭など)を展示する。とくに入りこみの多いシーズンの休日には、案内人を常駐させ里山物産の即売、木の枝葉や実などを素材にしたクラフト創りの体験コーナーを開設します。

間伐材を使った木製品の展示し、新潟県が進めている「越後の木づかい」運動と連携して、館内に間伐材を利用した木製ベンチなどを配置します。

市政教室を積極的に誘致します。

社会福祉法人親和福祉会「新栄学園」及び社会福祉法人新潟しなの福祉会「あどばんす」との連携・協働により社会福祉を図ります。

集客目標

平成18年27,083人・平成19年度28,058人と年々増加傾向にあり、平成20年度(平成21年3月16日現在)は30,351人という結果で、目標の30,000人を達成できました。平成21年度は、33,000人の目標といたします。

[平成21年度集客目標]

33,000人

集客対策

事業計画を着実に実施し、集客の増加を図ります。

近隣施設相互の観覧者の増加を図ります。

近隣施設とのジョイント企画で多くの動員をかけ、相乗効果を図ります。

企画等の情報の交換を密に取り利用者の増加につなげます。

活動の日程、内容などをHP ([//www16.ocn.ne.jp/~moritomo/](http://www16.ocn.ne.jp/~moritomo/)) 等で発信し、集客を図ります。

市民対象のイベントは、事前に市報にいがた、新聞紙上、エフエム新津および会員の口コミで参加を呼びかけます。

上記の事業計画の実施に際しては、集合、解散の場所を観光物産館もしくは古代館として、両館の利用度をたかめるよう努めます。

周辺施設との連携

石油の里公園と隣接する花と遺跡のふるさと公園の区域には、当社で管理する「石油の世界館」や「中野邸美術館」やや離れて「新潟市新津美術館」「県立植物園」「県立埋蔵文化財センター」「フラワーランド」などがあります。

さらに近くには「新潟薬科大学」も立地しています。

旧新津市では、これらの自然・文化の諸施設と、その背後に広がる里山の森林帯を含めて施設間の連携を強めて一大自然・文化レクリエーションゾーンとしようとの機運がありました。

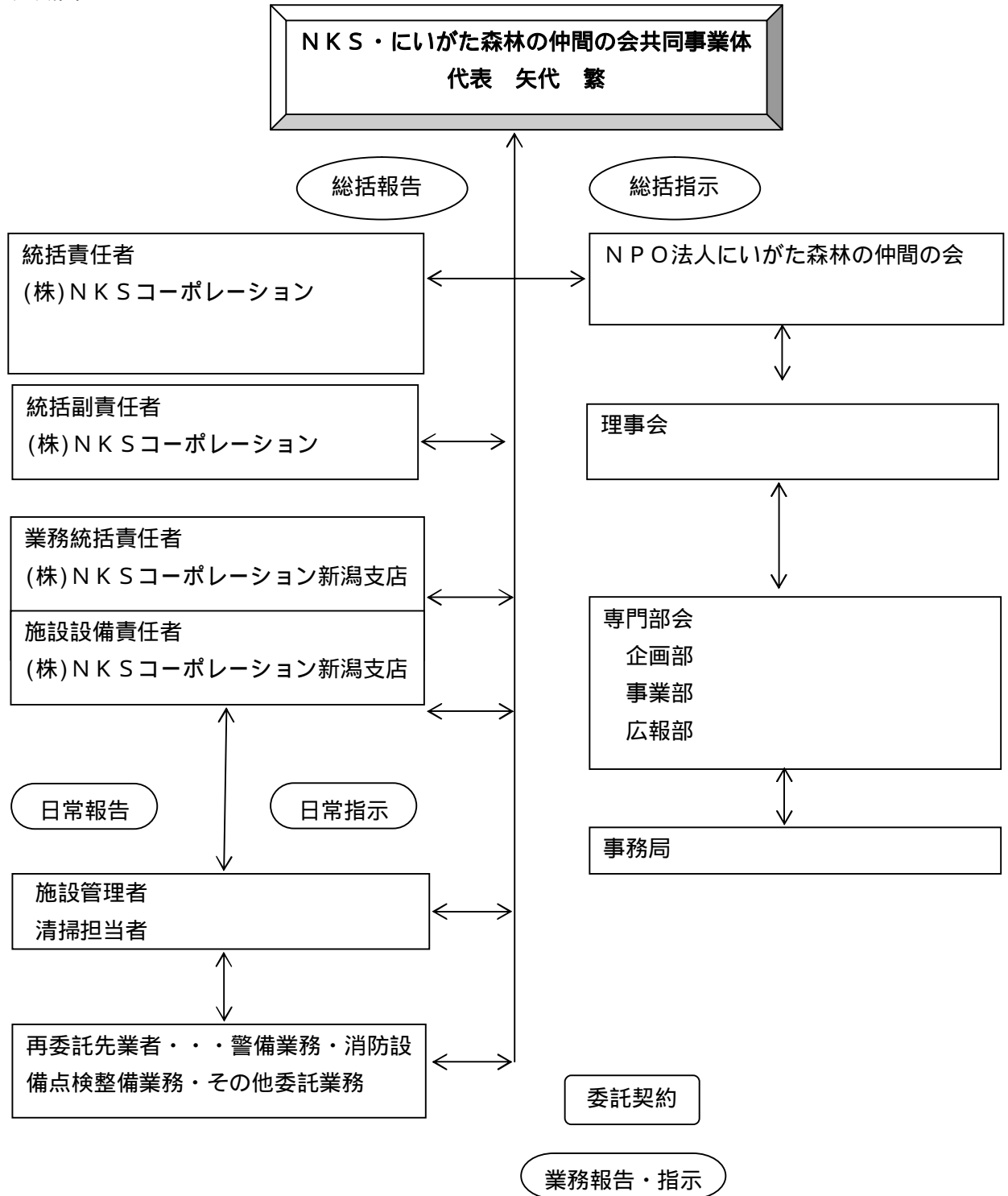
このすばらしい構想の実現にむけて、**当ゾーン内に立地する諸施設が互いに連携を図り、一体となって年間のイベントスケジュールを組むなどの取り組みが是非とも必要だと考えます。**

新潟市(区)当局の支援を頂いて、当ゾーン内の諸施設を構成メンバーとする“にいつ丘陵自然・文化ゾーン施設運営協議会(仮称)”の設立を働きかけたいと思います。

1. 当社にて管理の「石油の世界館」と連携して集客増を図ります。
2. 「**新津観光協会**」「**新潟県観光協会**」及び「**新潟観光コンベンション協会**」等とのタイアップによる営業・宣伝広告の充実を図ります。

事業計画管理・運営組織の構成

組織図



要望や苦情に対する対応方法

市民等から寄せられた苦情の原因を区分し、市への苦情は市（区）当局へ上げ、管理に関する事項は当共同事業体の責任者が誠心誠意対応します。

その内容、対応方法、結果等については新潟市（区）に報告し、館内掲示板等にも迅速に掲示します。

〔利用者の要望・意見等を取り入れる工夫〕

- 1．施設に対する要望・意見等を記入してもらい、施設側の答えを場内に掲示し、要望にそえない場合は理由を明確に示し、要望にそえる事柄に対しては迅速に対応します。
- 2．ホームページ等に要望、意見、質問コーナーを作成します。
- 3．アンケート調査を行い、利用者が施設利用に対してどのように感じ、どのような評価をしているのかを集計し、掲示します。
また、その評価を運営に活かし、より良い施設運営に役立てます。

〔苦情への対応〕

多くの利用者が来場してこそ施設は成り立っており、その大切な利用者から苦情が出た場合の対応は、施設の盛衰にかかわる最も重要な仕事です。

苦情等の対応システムについては、**トップと直結したシステム**をつくり、**職員の研修**を行い、**臨機応変に対応できるスタッフ**を育成します。

一番大切なことは、利用者に「**苦情受付窓口**」が機能していることをはっきりと知らせることです。

【苦情を受け付けるだけでなく、内容を吟味し、迅速な対応をとります。】

災害発生時の対応，事故防止の方策，事故発生時の対応

【災害発生時の基本的な考え方】

災害発生時には、利用者の安全を確保することはもとより、広域施設として被災者に対する安全の確保についても最優先に取り組めます。そのために、「緊急連絡体制」を整備し、人命救護を第一に取り組むとともに、施設の保全にも最善を尽くすことが重要と考えます。

【災害発生時の対応】

万一の災害や事故が発生した時は、早期対処と的確な通報により被害を最小限に食い止め、二次災害の発生を防ぎます。

安全な避難誘導への措置を行なうとともに、人命救助を優先し、復旧を速やかに行ないます。
近隣施設との連携

災害発生時には近隣施設との連携をとり安全確保を図ります。

株N K S コーポレーションは同公園内に有る「石油の世界館」の指定管理者に選任されており、開館時間は常時1名の職員を配置しております。

災害発生時には「石油の世界館」から応援を行い最小限の被害で食い止める努力をいたします。

また、「新潟県埋蔵文化センター」「新潟県立植物園」「新潟市新津美術館」「新潟市秋葉区役所」より多くの業務委託を受けており、多くの職員を配置しております。

災害発生時にはこちらの施設からも応援を行い、最小限の被害で食い止める努力をいたします。

【予防保全処置等】

火災時の対応・地震時の対応・台風時の対応・その他諸設備異常時の対応等のマニュアル及び、緊急連絡体制を確立します。また災害発生時には、迅速に対処できるよう研修・教育訓練を行います。挙動不審者や携行品その他疑わしい点を発見した場合は、冷静に礼を失せず、機敏に要領よく対処します。

ハザードマップの作成

公園内を楽しく散策していただくために「公園内ハザードマップ」を作成し、来園者に危険箇所等を事前に周知し、事故等を未然に防ぐ努力をいたします。また定期的な巡回を行い、修理の必要の有る箇所はN P O 法人「にいがた森林の仲間の会」のレンジャー隊の協力を得ながら早急に対処いたします。

定期巡回の徹底

防犯・防火・防災などの危険を未然に防止する為に、定期的に管理施設内の巡回を行います。

所轄公的機関との連携

緊急時（事故・災害等）の対処並び防災に関しては市と協議した後、適切なマニュアルを定め、全社員に徹底するとともに所轄公的機関（警察署、消防署、市役所等）及び警備部門との連絡を緊密に行い、相互協力体制を確立します。

「施設賠償等の損害保険」への加入

指定管理者用の損害保険に加入します。

個人情報保護

【個人情報の保護における基本的な考え方】

個人情報保護条例施行規則及びその他の事項の遵守等、コンプライアンスを徹底します。
ご利用者の人権を尊重し、個人情報の取り扱いあたりは、個人の権利利益を侵害することのないように努め、個人情報を収集し、または利用するときは事務の範囲内で行うものとします。
事務を遂行するために収集・作成した個人情報を第三者に提供することを禁じ、また、提供を受けた個人情報、収集した個人情報の記録は、これを滅失することのないようにします。

【現在の取組状況】

現在、当社では個人情報保護の重要性を認識し、常務取締役を個人情報保護責任者とし、保護推進体制を整備しております。

個人情報保護に関する社内規程整備

社内において、「株式会社NKSコーポレーションの個人情報保護指針」を作成し、個人情報管理の基本的な事項、開示、訂正、利用停止の手続き事項を明確に開示しております。

社内規程は別紙にて添付いたします。

外部委託する場合の規程整備

個人情報取扱事務の外部委託の際には契約書・仕様書に関する適正管理、責任分担等についての規程を策定しました。

研修の実施

管理職をはじめとする全職員に対して、個人情報保護にかかる研修会を実施しております。

【本施設の具体的な取組の内容】

本施設における個人情報保護方針と個人情報管理規程の作成

市条例並びに、本施設における個人情報の取組を踏まえ、本施設独自の個人情報保護管理規程を作成し、従業員並びに関係業者に周知徹底を行います。

物理的対策

個人情報等を格納した事務室等については、徹底管理し、個人情報の外部への持ち出しを禁止します。

技術面の対策

データアクセスについては、ウイルス対策や情報漏えいの危険から未然に守れるシステムを構築します。

当施設の運営管理に係わる全ての団体、企業に対して、「個人情報保護に関する確認書」を締結し、業務の実施にあたります。

収支計画書

収入

(単位：千円)

科 目	金 額	内 容
委託料	7,644	新潟市よりの指定管理委託料
その他収入	0	
合 計	7,644	

支出

科 目	金 額	内 容
1.人件費	1,605	管理業務
2.消耗品費	120	トイレトーパー・指定ごみ袋 電球蛍光灯
3.光熱水費	2,756	電気・ガス・水道
4.修繕費	144	施設修繕費用
5.事務費	200	通信費 賠償責任保険
6.施設清掃管理費	1,300	日常清掃・外部トイレ清掃・定期清掃・ガラス清掃 古代館日常清掃・古代館定期清掃
7.浄化槽管理費	203	浄化槽維持管理業務
8.設備保守点検費	348	空調保守点検業務・消防設備保守点検業務 自動ドア保守点検業務 自家用電気工作物保守点検業務
9.館の警備費	378	観光物産館・古代館警備業務
10.土地借上料	390	個人からの駐車場用地借上料
11.事業費	200	紅葉まつり・広報宣伝
合 計	7,644	

平成20年度に実施した事業は平成21年度も継続事業とすると共に、より充実した事業を実施いたします。

また、平成20年度に未実施の事業については、21年度も事業計画に組み入れ、実現に向けて努力いたします。

平成21年度 活動計画

特定非営利活動法人にいがた森林の仲間の会

1. 森林関連イベント

月/日(曜)	事業別	活動名	活動内容
2/11(祝・水) 建国記念日	共催 自主	・里山文化啓発 公開講演会 ・21年度通常総会	～里山への誘い～ 講師:小林 一三 氏
5/3(日) 憲法記念日	自主	春季エコツアー	戸石川(阿賀野川支流下郷町) ヤマザクラの同定と地元町民交流会
8/1(土)・2(日)	自主	夏季エコツアー	未定(アンケートを参考に決める)

2. 親林プログラム

月/日(曜)	事業別	活動名	活動内容
4/11(土)	共催	親林プログラム1(森開き)	新緑の風拉林をゆく、キノコ植菌
7/25(土)	共催	" 2(ネイチャー・スクール)	里山の生態系を学ぶ(森のピラミッド)
9/28(土)	共催	" 3(森のアトリエ)	花炭焼とアート飾り
11/14(土)	共催	" 4(森の感謝祭)	風拉林のみみじ狩り 木の葉のアート、バーベキュー

3. 小・中学校向け里山教室

活動月	事業別	活動名	活動内容
10～11月の6回	受託	里山自然に学ぶ(教育班)	希望学校と協議して決める

4. 森林設備、炭焼き

活動月	事業別	活動名	活動内容
4～11月 第1,3土曜	受託	月例会 森づくり(森づくり班) 炭焼き体験(炭焼き班)	・広葉樹高木林の風拉林施業 ・模範林の整備:スギ広葉樹二段林の間伐、下刈 ・木炭、竹炭焼き、窯周辺の整備
6～7月	受託	森林生態調査(森林調査班)	・風拉林の毎木調査と立木位置図

5. 遊歩道巡視

活動月	事業別	活動名	活動内容
4～12月 第1,3土曜	受託	遊歩道巡視(レンジャー班) (1～3月:第1土曜日)	菩提寺山、白玉の滝、朝日コースビジターの安全確保、ガイドなど

6. 里山文化啓発

活動月	事業別	活動名	活動内容
4～12月	自主	里山アートの展示(工芸班)	観光物産館にて創作品の展示、教室の開催

		里山季節情報の展示(広報班)	四季の里山自然のスライドの上映
通年	自主	HP の運営管理(広報班)	もりとも活動の発信
通年	自主	里山産物展示(工芸班)	地域の環境イベントブースに参加